

N01 H.27.6.2 西留安雄

## 1 新しい自分

●講義型授業を止め、多弁も慎む

## 2 授業改善3視点

4 相互授業参観指導案様式(ワンペーパー指導案) 日時、場所、対象学級、指導者

## 1 本時の構想

- ・ ～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～ (見通し(課題設定)ー働きかけ1)
- ・ ～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～ (学び合い(言語活動)ー働きかけ2)
- ・ ～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～ (振り返りー働きかけ3)
- ・ ～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～ (教科目標)

## (2) 展開

展開	□子供の活動	○教師の働きかけ
課題の提示	(課題設定) 1 前時の振り返りをする 2 ノートに日付けや縦線を引く 3 本時の資料を見て気付き発表する ・気がついたこと ・考えられること ・調べてみたいこと (課題の提示) 4 2段課題を書き、青囲み 5 課題を3回、声に出し読む	1 前時の振り返りを指示 ・ノートや学習掲示等で振り返らせる。 2 本時の資料を提示する (共通問題の作成) 3 本時の2段課題を示し、板書し、色で囲む 「○○から、○○を見つけよう。 「また、そのことについて考察をしよう。」 働きかけ 1 見通し(課題設定) ○発問「~~~~~。」 ☆評価(~~~~~ができる。)

も 問 つ い を	6 問題を見て、疑問や分からないところ、既習学習から解く方法を考える	4 1分間見させる。
問 い の 共 有	7 問われていることを確認し、大まかな答えを知る ・友達の問いをたずねる・共通の問いをもつ 8 シラバスを確認する 9 本時の学習わざを知る	5 子供の疑問や迷っていることを、板書等で全員に紹介をする。子供の気づきを全体に紹介し、かかわりをもたせる  6 説明「学習の流れは〇〇です。」 7 説明「今日の言語わざは、△△です。」
自 力 解 決	10 既習事項を生かしながら、自分なりに問題解決する ・友達の気づきを参考にしながら自分の考えを書く ・根拠を明確にして書く。	8 説明「まず自力解決です。」 ・自力解決ができる子供→他の考え方を書く ・支援が必要な子供→個別または小集団で指導
集 団 解 決	11 ペア学習をする ①礼②褒めてアドバイス③礼 *④メモ 12 班学習をする ①WS ②司会者方式 ③ノート交回し ④ノート展覧会 *④メモ 【班学習の進め方】 司会：これから（ ）について話し合います。全員：はい。 司会：時間は（ ）分です。では、意見を発表してください。 ◇全員が意見を言う。◇意見を言えない人は、「まだできていません」と言う。◇「です」「ます」を使って短く発表する。 司会：友達の意見に質問はありませんか。◇質問があれば「（ ）君・さん、どうですか。」と問う 13 学び合い1「単純な意見交換」 *④メモ 14 学び合い2「考察」 *④メモ ・立場を添え挙手・立つ位置・反応・前発表者の名前・他者半分自己半分・類似相違共通	9 指示「次は、ペア学習です。褒めてアドバイスをしましょう」 10 班学習の本日の方法を指示する ①前の人の名前を言い、発表する 働きかけ2 言語わざ・学び合いの支援】  11 指示「全体で学習で意見のみ出しましょう」 12 考察を指示「子供の話し合いでの授業展開」 ・「前の人の名前を言い、意見交流をしましょう。」 ・相互指名の方法指導 13 構造的に板書する。 ・子供の意見を反映させた板 14 教師の修正 働きかけ2 学び合い（言語活動） ○発問「〜〜〜〜。」 ☆評価（〜〜〜〜〜ができる。）
と 価 め 値 の 共 有 (ま	15 本時の学習についてノートに整理し、ポイントとなる点などについて書く。 16 3人が発表する。 ・ 17 3人の意見を代表の子がまとめる	15 指示「(話し合いで出された考えをつかって学習問題に対する答えをまとめてみましょう。)」 16 指示「まとめたことを発表しましょう。」(3人)  17 指示「意見を誰かまとめて下さい。」
振 り 返 り	18 振り返りを書く ①分かったこと②学んだこと③知りたいこと 19 振り返りを3人が発表する 20 振り返りの振り返り	18 指示「3視点で振り返りを書きましょう。」 19 指示「振り返りを発表しましょう。」(3人) 20 指示「振り返りを誰かまとめて下さい。」 *発展・補充は、時間があれば行う。 働きかけ3 振り返り（言語活動） ○発問「〜〜〜〜。」 ☆評価（〜〜〜〜〜ができる。） 働きかけ4 教科目標 ○発問「〜〜〜〜。」 ☆評価（〜〜〜〜〜ができる。）